

# 令和7年度 事業報告

令和7年4月 1日から  
令和8年3月31日まで

公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会



## 目 次

I	現況	1
1	事業	1
2	役員等	1
3	評議員	1
4	顧問等	1
5	事務局	2
6	地区組織	2
7	事業資金	2
II	評議員会・理事会・幹事会等	3
1	評議員会	3
2	理事会	3
3	監事会	6
4	吟詠専門委員会・剣詩舞専門委員会	6
III	事業実施の概要	7
(1)	公益目的事業について	7
[1]	1 大会事業	7
[1]	2 コンクール事業	7
[1]	3 講習会事業	9
[1]	4 表彰事業	10
[2]	協賛事業	11
[3]	広報事業	12
(2)	収益事業	15
(3)	その他事業（相互扶助等事業）について	15
IV	届出・報告事項	16
V	附属明細書について	17



# I 現況

## 1 事業

本会の定款に掲げる事業は、次のとおりである。

- (1) 団体の行う吟剣詩舞に関する協力および援助
- (2) 吟剣詩舞に関する研究
- (3) 指導者の養成ならびに研究会および講演会等の開催
- (4) 発表会およびコンクールの開催
- (5) 吟剣詩舞功労者の表彰
- (6) 会誌および図書の刊行
- (7) その他目的を達成するために必要な事業

## 2 役員等（令和8年3月31日現在）

### 代表理事

会長（代表理事）	沼崎 富（沼崎星翁）
副会長	徳田良子（徳田寿風）、早淵 肇（早淵鯉將）
専務理事（代表理事）	池内賢二
理事	久米信行、徳永洋子、梅若幸子、福井美行（鈴木吟亮） 吉田茂男（吉田魁桜）、早淵淳子（河野鶴聲） 妹尾桂子（藤上翔山）、安田幸代（安田水鈴） 入倉幸一（入倉昭星）、藤本大輔（藤本誠堂） 清水 一（清水錦洲）、淡谷節子（遠藤晃楓） 杉浦裕美（杉浦英容）、伏尾画子（伏尾琵琶城） 舘岡正雄（舘岡奥鵬）、齋木明子（齋木彩染） 石井町子（石井桃苑）、鉤 秀雄（鉤 正賀） 浮津教雄（浮津虔山）（理事 23名）
監事	渡部行光、村尾秀夫（監事 2名）

## 3 評議員（令和8年3月31日現在）

加藤雅章、前田 晃、鷲野正明、武井涼子  
田中健治（田中岳藤）、横山信吾（横山精真）  
多田稔雄（多田正稔）、渡邊明子（大伊達不朽）  
高木法生（高木法洲）、中山勝治（中山岳襄）  
熊木義雄（熊木雪洲）（評議員 11名）

## 4 顧問等（令和8年3月31日現在）

(1) 顧問	20名
(2) 元老	63名
(3) 参議	7名
(4) 代議員	64名
(5) 相談役	252名
(6) 参与	385名

## 5 事務局（令和8年3月31日現在）

所在地 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル7階  
常勤役員1名、職員5名

## 6 地区組織

本会には51の公認都道府県吟剣詩舞道総連盟（以下「公認総連盟」）があり、それぞれの地区に以下の8つの地区連絡協議会（以下「地区連協」）を設けている。

- (1) 北海道地区連絡協議会…中央、*南部*、*北部*、*東部*、*北紋*：5地域
- (2) 東北地区連絡協議会…青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島、新潟：7県
- (3) 東日本地区連絡協議会…山梨、群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉、神奈川、東京：8都県
- (4) 中部地区連絡協議会…静岡、愛知、長野、富山、石川、福井、岐阜、三重：8県
- (5) 近畿地区連絡協議会…滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、*和歌山*：6府県
- (6) 中国地区連絡協議会…岡山、広島、山口、鳥取、島根：5県
- (7) 四国地区連絡協議会…香川、愛媛、徳島、高知：4県
- (8) 九州地区連絡協議会…福岡、大分、佐賀、長崎、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄：8県

※斜体の総連盟は活動休止中

## 7 事業資金

本会の事業資金は、各種事業活動による事業収入、公益財団法人日本財団等からの助成金、寄附金による。

## II 評議員会・理事会・監事会等

### 1 評議員会

#### (1) 第17回評議員会

決議日 令和7年6月23日(月)

開催場所 日本財団ビル 第1、2会議室(東京都港区)

決議事項 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告の承認及び内閣府への  
報告書類提出に関する件と付帯決議について

第2号議案 理事、監事の選任に関する件

報告事項 (1) 次期評議員の名簿について

(2) 第55回全国吟剣詩舞道大会(武道館大会)の開催について

(3) 吟剣詩舞道和歌集の発行と販売について

(4) 日本吟剣詩舞振興会YouTubeチャンネルについて

(5) 月刊誌「吟剣詩舞」購読状況について

(6) その他

出席等 評議員数 出席9名、欠席2名(評議員11名中)

監事 出席2名(監事2名中) 理事 出席2名

### 2 理事会

#### (1) 第51回理事会

決議日 令和7年6月6日(金)

開催場所 T K P新橋汐留カンファレンスセンター 4A会議室(東京都港区)

決議事項 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告の承認及び内閣府への  
報告書類提出に関する件と付帯決議について

第2号議案 役員等の選考基準に関する規程の改訂について

報告事項 (1) 業務執行状況について

(2) 事業収益の推移について

(3) 評議員選任委員会の開催と次期評議員の選任結果について

(4) 「吟剣詩舞道和歌集」の販売状況について

(5) 令和7年度吟剣詩舞道大賞の候補について

(6) 第3回「少壮吟詠家選考審査会」選考会の実施について

(7) 令和7年度夏季吟道大学参加状況について

(8) 2025日本国際博覧会「～吟剣詩舞で巡る日本の美～」について

(9) 全国コンクールのトロフィーサイズおよび参加賞の変更について

(10) 第55回全国吟剣詩舞道大会の進捗について

(11) 全国高等学校総合文化祭(香川)について

(12) コンクール「賞典費」の報告書提出について

(13) 専門委員・全国コンクール審査員について(吟詠/剣詩舞)

(14) 各都道府県総連盟事務局長交代時の連絡について

(15) 月刊「吟剣詩舞」について

(16) その他

出席等 理事 出席16名、欠席6名(理事22名中)

監事 出席2名(監事2名中)

## (2) 第52回理事会

決議日 令和7年6月23日(月)

開催場所 日本財団ビル 第1、2会議室(東京都港区)

決議事項 第1号議案 代表理事、副会長、業務執行理事の選任に関する件  
第2号議案 参議、代議員、顧問、元老、相談役、参与の選任に関する件  
第3号議案 常勤理事の報酬について

報告事項 (1) 業務執行状況について  
(2) 第55回全国吟剣詩舞道大会(武道館大会)について  
(3) 少壮吟詠家選考審査会の進捗について  
(4) 令和7年度吟剣詩舞大賞 決定について  
(5) 日本吟剣詩舞振興会YouTubeチャンネルの状況について  
(6) 令和7年度・8年度年間スケジュール等について  
(7) その他

出席等 理事 出席22名、欠席1名(理事23名中)  
監事 出席2名(監事2名中)

## (3) 第53回理事会

決議日 令和7年8月21日(木)

開催場所 オンライン会議システムを使用して開催

決議事項 なし

報告事項 (1) 業務執行状況について  
(2) 第5回宗家会長会議の募集について  
(3) 令和7年度夏季吟道大学の実施報告について  
(4) 第49回全国高等学校総合文化祭の実施報告について  
(5) 第3回全国少壮吟詠家選考審査会研修会の実施報告について  
(6) 第55回全国吟剣詩舞道大会の進捗について  
(7) 令和7年度全国コンクール(吟詠・剣詩舞)の開催について  
(8) 吟剣詩舞道和歌集に関する現状について  
(9) 年会費徴収の状況と今後の手続きについて  
(10) 令和8年度日本財団に対する申請について  
(11) 吟剣詩舞道アクセント付き漢詩集続絶句編の改訂作業の進捗について  
(12) 全国コンクールにおける参加賞について  
(13) 月刊「吟剣詩舞」について  
(14) その他

出席等 理事 出席22名、欠席1名(理事23名中)  
監事 出席1名、欠席1名(監事2名中)

## (4) 第54回理事会

決議日 令和7年11月6日(木)

開催場所 オンライン会議システムを使用して開催

決議事項 第1号議案 追加役員(参与)の推薦について

報告事項 (1) 業務執行状況について  
(2) 第55回全国吟剣詩舞道大会について  
(3) 第56回全国吟剣詩舞道大会について(令和8年度)

- (4) 令和8年度日本財団への助成申請について
- (5) 関連財団役員会議の資料について
- (6) 令和7年度全国剣詩舞群舞コンクールの枠組みについて
- (7) 長崎「国民文化祭」の開催について
- (8) 全国コンクールの都道府県別出場者総数の調査について
- (9) 外部団体からの招聘公演について
- (10) 吟剣詩舞道アクセント付き漢詩集(続絶句編)のリニューアルについて
- (11) 外部団体との新しい協働について
- (12) 文化庁が実施する伝統文化親子教室事業のご案内及び要望調査について
- (13) 月刊「吟剣詩舞」について
- (14) その他

出席等 理事 出席16名、欠席7名(理事23名中)  
 監事 出席2名(監事2名中)

#### (5) 第55回理事会

- 決議日 令和8年1月8日(木)  
 開催場所 オンライン会議システムを使用して開催  
 決議事項 第1号議案 第55回全国吟剣詩舞道大会の経費と支払いについて  
 報告事項 (1) 業務執行状況について  
 (2) 第56回全国吟剣詩舞道大会の骨子策定について  
 (3) 第5回宗家・会長会議について  
 (4) 全国剣詩舞群舞コンクール決勝大会について  
 (5) 「全国少壮吟詠家選考審査会」審査会について  
 (6) 令和8年度「全国少壮吟詠家選考審査会」の募集について  
 (7) スーパーチームの募集について  
 (8) YouTubeチャンネル編集委員の募集について  
 (9) 日本財団の实地監査について  
 (10) 月刊「吟剣詩舞」の購読状況について  
 (11) 令和8年度「剣詩舞道大学」の日程変更について  
 (12) 令和8年度 事業スケジュール・役員会スケジュールについて  
 (13) その他

出席等 理事 出席20名、欠席3名(理事23名中)  
 監事 出席2名(監事2名中)

#### (6) 第56回理事会

- 決議日 令和8年3月26日(木)  
 開催場所 オンライン会議システムを使用して開催  
 決議事項 第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算(案)及び付帯決議について  
 第2号議案 第18回評議員会の開催について  
 第3号議案 会費徴収規程の改正について  
 第4号議案 全国大会等準備基金規程の改正及び名称変更について  
 第5号議案 公益充実資金の計画について  
 第6号議案 令和5年度決算の修正について  
 報告事項 (1) 日本財団からの令和8年度助成事業の内示について

- (2) 業務執行状況について
- (3) 第3回全国少壮吟詠家選考審査会の結果について
- (4) 令和8年度夏季吟道大学参加者の募集について
- (5) 第56回全国吟剣詩舞道大会の進捗について
- (6) 令和9年度全国吟詠・剣詩舞コンクール指定吟題について
- (7) 月刊「吟剣詩舞」について
- (8) その他

出席等 理事 出席19名、欠席4名（理事23名中）  
 監事 出席 2名（監事2名中）

### 3 監事会

#### (1) 令和6年度決算監事監査

決議日 令和7年6月5日（木）  
 開催場所 日本吟剣詩舞振興会 会議室（東京都港区）  
 内容 1.専務理事挨拶  
 2.事業概要報告  
 3.決算報告  
 4.監事による確認  
 5.監事の押印

出欠 監査人として監事 2名出席  
 日本吟剣詩舞振興会 5名出席

### 4 吟詠および剣詩舞専門委員会

#### ◎第52回吟詠専門委員会

開催日 令和7年9月14日（日）  
 場 所 日本教育会館 会議室（東京都千代田区）  
 出席等 吟詠専門委員 出席 9名（9名中）  
 オブザーバー 3名 事務局 4名

#### ◎第53回吟詠専門委員会

開催日 令和8年3月7日（土）  
 場 所 高円寺北区民集会所（東京都杉並区）  
 出席等 吟詠専門委員 出席 9名（9名中）  
 オブザーバー 3名 事務局 4名

#### ◎第63回剣詩舞専門委員会

開催日 令和7年9月22日（月）  
 場 所 アクリエひめじ 会議室（兵庫県姫路市）  
 出席等 剣詩舞専門委員 出席 9名（9名中）  
 オブザーバー 3名 事務局 4名

#### ◎第64回剣詩舞専門委員会

開催日 令和8年2月7日（土）  
 場 所 東海市立市民活動センター 会議室（愛知県東海市）  
 出席等 剣詩舞専門委員 出席 9名（9名中）  
 オブザーバー 3名 事務局 3名

### Ⅲ 事業実施の概要

#### (1) 公益目的事業について

##### 〔1〕 発表会事業

##### 〔1〕-1 大会事業

全国吟剣詩舞道大会

##### 目標

吟剣詩舞界最大の催しである「全国吟剣詩舞道大会」では、多くの吟剣詩舞愛好家が全国より集結し、「全国吟詠合吟コンクール」等が行われる。また、今年度は平成30年度以来7年ぶりに日本武道館での開催となる。

##### 達成状況

全国吟剣詩舞道大会については、7年ぶりに日本武道館での開催となった。吟剣詩舞の聖地にふさわしい大会場に来場者を集めるべく、多くの吟剣詩舞愛好家に武道館の舞台を踏んでもらうために例年の全国大会に比べて参加型の企画を増やし、普段振興会と関係が薄い吟詠流派にも積極的に参加を呼びかけた結果、約4,000名の方々にご来場いただけた。また、次年度開催に向けて会場費用の前払いを行った。

##### a. 名称及び開催場所

「高松宮妃癌研究基金奉賛 第55回全国吟剣詩舞道大会」の開催

開催日：令和7年11月11日（火）

場 所：日本武道館（東京都千代田区）

来場者： 4,000名

参加人数：2,500名

後援 日本財団、NHK、千代田区

奉賛等 公益財団法人 高松宮妃癌研究基金（奉賛金1,000,000円）

公益財団法人 笹川保健財団（寄付金1,000,000円）

##### b. 内 容

- ・全国吟詠合吟コンクール
- ・全国コンクール優勝者の披露
- ・大会式典
- ・第55回特別企画「全国名流吟剣詩舞の部」
- ・全国吟詠合吟コンクール入賞団体発表と表彰及び閉会のことば

##### 〔1〕-2 コンクール事業

##### 目標

吟詠、剣舞及び詩舞の技術及び芸術的向上の機会として、令和7年度は、全国吟詠コンクールと全国剣詩舞コンクール、全国剣詩舞群舞コンクールを開催する。各コンクールでは、基本的な技術・表現力を適切に審査し公表することにより技量のレベルアップを図り、全国で活躍できる人材を発掘・育成する。剣詩舞コンクール決勝大会については兵庫県姫路市、剣詩舞群舞コンクール決勝大会については愛知県東海市での開催とする。また、少壮吟詠家選考審査会は、日本吟剣詩舞振興会認定の少壮吟士として吟界を牽引する人物を育成、発掘する場としていく。

## 達成状況

吟詠・剣詩舞コンクールを吟剣詩舞道界最大のコンクールとして全国の吟詠家・剣詩舞家が日頃の研鑽の成果を競い合うことによって、吟剣詩舞道界の発展と普及振興、さらには全体の技量向上の場となった。剣詩舞コンクールは今年度から兵庫県での開催、剣詩舞群舞コンクールは前回に引き続き愛知県での開催となったが、地元役員の入念な下準備によりスムーズに行うことが出来た。少壮吟詠家選考審査会では、少数精鋭の有望な若手吟詠家の育成と選抜を同時に行うものであり、今年度は東京にて研修会もおこなった。3月の審査会実施の結果、今回1名の少壮吟士候補が誕生した。また、次年度開催の吟詠および剣詩舞コンクールに係る会場費用について前払いを行った。

- (a) 令和7年度全国吟詠コンクール決勝大会  
開催日：令和7年9月15日（月・祝）  
場 所：日本教育会館（東京都千代田区）  
参加人数：152名
  
- (b) 令和7年度全国剣詩舞コンクール決勝大会  
開催日：令和7年9月23日（火・祝）  
場 所：アクリエひめじ（兵庫県姫路市）  
参加人数：132名
  
- (c) 令和7年度全国剣詩舞群舞コンクール決勝大会  
開催日：令和8年2月8日（日）  
場 所：東海芸術劇場（愛知県東海市）  
参加人数：146名
  
- (d) 少壮吟詠家選考審査会
  - (d-1) 少壮吟士準候補研修会  
開催日：令和7年8月16日（土）  
場 所：日本教育会館（東京都千代田区）  
参加人数：19名
  
  - (d-2) 少壮吟詠家選考審査会  
開催日：令和8年3月8日（日）  
場 所：梅若能楽学院会館（東京都中野区）  
参加人数：18名

## 〔1〕-3 講習会事業

### 目標

指導者の育成を目的として行われる夏季吟道大学及び、吟界を代表する少壮吟士の実力向上を目的に行われる少壮吟士夏季特別研修会を合宿形式で開催する。参加者の意向を汲み取り、充実した内容での実施を目指す。

また、吟剣詩舞道界の花形として、将来有望な若手吟剣詩舞道家により結成された「吟詠・剣詩舞スーパーチーム」の技術向上を図る。年2回以上の開催を目指す。

### 達成状況

講習会については、夏季吟道大学、少壮吟士夏季特別研修会ともカリキュラムの見直しなども行いながら開催し、充実した内容となった。スーパーチームの研修会については、計7回行われ、地域祭事・国民文化祭出演なども完遂。実践を通じ技術を錬成した結果、次年度は高知で開催される国民文化祭への出演依頼に繋がるなど、次代のスター候補として確かな実績を残した。

#### (a) 令和7年度夏季吟道大学の開催

開催日：令和7年7月12日(土)～13(日)

場 所：勤労青少年水上スポーツセンター(愛知県碧南市)

参加人数：39名

#### (b) 令和7年度少壮吟士夏季特別研修会の開催

開催日：令和7年8月23日(土)～24(日)

場 所：勤労青少年水上スポーツセンター(愛知県碧南市)

参加人数：47名

#### (c) 吟詠・剣詩舞スーパーチーム研修会

##### ①開催日：令和7年4月4日(金)

場 所：静岡県静岡市

目 的：令和7年度静岡まつり出演のための稽古

参 加：剣詩舞スーパーチーム 5名

##### ②開催日：令和7年5月6日(火・祝)

場 所：兵庫県神戸市

目 的：令和7年度全国吟剣詩舞道大会向け稽古

参 加：吟詠スーパーチーム 12名

##### ③開催日：令和7年9月21日(日)

場 所：兵庫県神戸市

目 的：令和7年度全国吟剣詩舞道大会向け稽古

参 加：吟詠スーパーチーム 12名

- ④開催日：令和7年9月27日(土)  
場 所：兵庫県神戸市  
目 的：令和7年度全国吟剣詩舞道大会向け稽古  
参 加：剣詩舞スーパーチーム 8名
- ⑤開催日：令和7年10月26日(日)  
場 所：兵庫県神戸市  
目 的：令和7年度全国吟剣詩舞道大会向け稽古  
参 加：吟詠スーパーチーム 12名
- ⑥開催日：令和7年12月28日(日)  
場 所：熊本県熊本市  
目 的：下通繁栄会新春パーティー出演向け稽古  
参 加：吟詠スーパーチーム 4名
- ⑦開催日：令和8年1月5日(月)  
場 所：熊本県熊本市  
目 的：下通繁栄会新春パーティー出演向け稽古  
参 加：吟詠スーパーチーム 4名

#### 〔1〕-4 表彰事業

##### 目標

「吟剣詩舞大賞」

吟剣詩舞道において、優れた技量を有する者、及び多大な功績をあげた者を表彰するため、吟剣詩舞大賞表彰制度を制定しており、先に記載（〔1〕-1.大会事業）「第55回全国吟剣詩舞道大会」内の式典において表彰する。普及振興の一環として、これまでの活動に対する敬意および感謝とともに、次の世代へ伝承していく象徴として授与する。

##### 達成状況

令和7年度吟剣詩舞大賞受賞者の選考並びに表彰を行った。

第39回吟剣詩舞大賞選考委員会を開催し、吟剣詩舞功労賞に次の5氏を選考し表彰した。

吟剣詩舞大賞	功労賞	横山	精真	吟詠家	(神奈川県)
	//	深浦	精正	吟詠家	(愛知県)
	//	中尾	仁泉	吟詠家	(大阪府)
	//	高木	法洲	吟詠家	(山口県)
	//	師岡	祐学	吟詠家	(大分県)

## 〔2〕協賛事業

### 目標

吟剣詩舞の普及啓発については、当財団の活動のみならず、吟剣詩舞に関わるすべての団体の活動が活発に行われることが、吟剣詩舞の普及向上に寄与すると考えられ、特に青少年の育成を対象に実施される行事に対し、協力及び援助を行う。これにより、吟剣詩舞に関わる団体の活動を支え、もって吟剣詩舞の向上に資するとともに、普及振興につなげていく。

### 達成状況

#### 1. 全国高等学校総合文化祭（吟詠剣詩舞部門）への援助（香川県）

青少年吟剣詩舞道育成基金運用の一環として、第49回全国高等学校総合文化祭「かがわ総文祭2025」吟詠剣詩舞部門に参加した学生及び引率者に対する旅費及び宿泊費の補助を行った。

開催日：令和7年7月27日(日)

場 所：三木町文化交流プラザ（香川県木田郡三木町）

出演者：234名（23都府県、66校より）

補助金：1,988,890円 ※補助金2,000,000円以内

#### 2. 国民文化祭（全国吟詠剣詩舞道祭）への援助（長崎県）

第40回国民文化祭（ながさきピース文化祭2025）の一環である「全国吟詠剣詩舞道祭」において、多角的な支援体制で参画した。沼崎会長が式典にて挨拶を行ったほか、開催地から振興会へ依頼を受け、スーパーチーム（8名）の派遣・出演に向けた橋渡しを担い、式典内での演舞披露を通じて伝統芸能の現代的な魅力と高い技術力を広く紹介することで、大会の活性化に大きく寄与した。

開催日：令和7年11月16日(日)

場 所：諫早文化会館（長崎県諫早市）

#### 3. 青少年大会開催への援助

下記について、青少年育成推進のための協力援助を1件行った。

「しもつけの風記念 第36回 栃木県青少年育成吟剣詩舞道大会」

開催日：令和7年8月24日(日)

場 所：宇都宮市文化会館（栃木県宇都宮市）

協力援助費：100,000円 ※援助費一律

#### 4. 青少年育成推進のための援助

全国大会に出場したスーパーチームの宿泊費について、助成金の対象外となったことを受け、当会の長年にわたる支援実績を鑑み、検討を重ね、今後の継続的な活動と次世代の育成を途絶えさせないため、青少年育成基金より宿泊費の補助として援助を行い、若手演者の円滑な行事参加を支援した。

### 〔3〕広報事業

#### 目標

吟剣詩舞の周知宣伝のための広報活動の実施を通じて、吟剣詩舞の普及並びに吟剣詩舞の技術的向上とともに、吟剣詩舞の普及啓蒙を図る。

#### 達成状況

##### 1. ホームページ、YouTubeの運用維持

SNS（YouTube登録者 前年比約2,000名増）を活用し、大会・コンクールほかイベントの周知などを行った。また技術向上を図るとともに、「吟剣詩舞道和歌集」に連動した動画制作を推進。生演奏ライブ「東京詩吟伴奏會」や「詩舞×国語」企画への支援を通じて普及に努めたほか、角川文化振興財団との連携により、同財団主催の蛇笏賞・道空賞受賞作（俳句・短歌）を朗詠するという新機軸の広報も実施した。さらに、大阪万博、国民文化祭、NATO訪日団歓迎レセプション、東京国立博物館等、国内外の重要行事において披露を行い、吟剣詩舞の社会的認知と価値向上に大きく寄与した。

##### 2. 会誌発行

吟剣詩舞に広報並びに情報誌として、月刊「吟剣詩舞」を毎月発行した。

令和8年3月31日現在の有料発行部数は 3,643部（昨年度4,077部）である。

##### 3. 教材頒布

吟剣詩舞道吟詠集（CD）の作成配布および監修指定など、吟剣詩舞に関する教材の製作頒布並びに既刊教材の頒布促進を行った。

※（ ）内は前年度販売実績

#### 教材としての吟詠集の製作頒布数

・CD「吟剣詩舞道吟詠集」	2,457本	(2,995本)
・CD「よみがえる名吟集」	3本	(5本)
・CD「和歌新撰集「令和」」	10本	(3本)
・CD「よみがえる名吟集2」	1本	(5本)

#### 教材としての伴奏集の製作監修並びに振興会指定数

・吟剣詩舞道伴奏集CDの指定数	212本	(278本)
・続・吟剣詩舞道伴奏集CDの指定数	120本	(127本)

#### 4. 吟詠教本発行

吟詠統一教本(既刊図書)を作成配布した。また、今年度「吟剣詩舞道和歌集」を出版し、大きな反響があった。

※( )内は前年度販売実績

・吟剣詩舞道漢詩集(絶句編)解説書……………	52部(44部)
・吟剣詩舞道漢詩集(律詩・古詩編)解説書……………	32部(40部)
・吟剣詩舞道漢詩集(続絶句編)解説書……………	37部(36部)
・吟剣詩舞道アクセント付漢詩集(絶句編)……………	274部(165部)
・吟剣詩舞道アクセント付漢詩集(律詩・古詩編)……………	120部(81部)
・吟剣詩舞道アクセント付漢詩集(続絶句編)……………	255部(149部)
・幼少年向けテキスト『はじめての吟詠』……………	54部(60部)
・吟剣詩舞道和歌集……………	7,747部(-部)

#### 5. テレビ・ラジオ等への出演協力

NHK Eテレ「吟詠放送」、NHK FM「邦楽のひととき」等の収録への協力を行った。

##### <ラジオ>

NHK FMラジオ「邦楽のひととき」

◎放送日時：令和7年4月28日(月)11時00分～11時25分(25分)

出演：米本耿泉、山岡桜山、向山侑真、猪木原凜泉、大森麗禎(放送順)

◎放送日時：令和7年6月24日(火)11時00分～11時25分(25分)

出演：八代光晃子、林杏泉、今城龍栄、榮岳蓉、恒成光熙子(放送順)

◎放送日時：令和7年10月14日(火)11時00分～11時25分(25分)

出演：向山侑珠、伊東響峰、郡司明風、平野松草、原田光伶子(放送順)

◎放送日時：令和8年1月2日(金)10時00分～10時15分(15分)

出演：塩澤宗鳳、安藤聖風、星野紫栄、浅田聖謙、林煌彩、野上吟鴻(放送順)

◎放送日時：令和8年1月3日(土)10時00分～10時15分(15分)

出演：宇井修光、土澤美岳、野嶋帆楓、大山宗鵬、石川渾凰、西岡緑優(放送順)

◎放送日時：令和8年3月9日(月)11時00分～11時25分(25分)

出演：前田卓霊、山中梅鈴子、野中秀宗、田村鳳泉、岩永優岳(放送順)

##### <テレビ>

NHK Eテレ

◎放送日時：令和7年11月3日(月・祝)14時30分～14時45分(15分)

出演：和田彩楓、加藤契琵、長谷川素菜、松葉水草/多田正晃(剣舞)、

小池貴心、蒔田淳芽心、牛島玲豊

◎放送日時：令和8年1月1日（水）6時35分～6時50分（15分）

出演：河野鶴聲、佐々木秀景、巽吟城、石川春海、堤龍美/早淵鯉將（詩舞）

少壮吟士0G（徳田寿風、杉山翔鴻、田畑水姫、奥村精曄、藤原光伶子

河田藤泉、北瀬岳櫻、大伊達不朽、中野吟紫）（放送順）

## 6. 令和7年日本国際博覧会（大阪・関西万博）へ出展協力

令和7年7月3日（木）「ジャパンデー」において、日本国際芸術祭主催者企画として万博会場内ポップアップステージにて吟剣詩舞を披露した。地元近畿地区連絡協議会を中心に総勢183名の出演者が登壇し、「吟剣詩舞で巡る日本の美」をテーマに、昼夜2公演にわたり実施。国内外の多くの来場者に鑑賞された。また、本事業の円滑な遂行のため、出演者に対し昼食代等の支給と、弊社事務局より役員を含む3名が現地にて、音響や進行管理等の運営支援を行った。これにより、万博という大規模舞台においても質の高い演舞を披露することができ、伝統芸術の普及啓蒙という目標を高く達成した。

開催日：令和7年7月3日（木） 11:00～14:00/16:00～19:00

場 所：2025年日本国際博覧会会場（大阪・関西万博）ポップアップステージ南

出演者：183名

## 7. 外部イベントなどへの協力

◎甘肅文化年ウォームアップ：「シルクロードワインウィーク」開幕式・閉幕式にて吟詠を披露

令和7年6月23日（月）・27日（金）中国文化センター（東京都港区）

◎公益財団法人 角川文化振興財団主催 第五十九回「蛇笏賞」「迢空賞」懇親会にて受賞作品を吟詠で披露

令和7年6月29日（日）ホテルメトロポリタンエドモント（東京都千代田区）

※蛇笏賞・迢空賞とは…日本を代表する詩歌（俳句・短歌）の文学賞。

◎「スポGOMIワールドカップ2025」フェアウェルパーティーにて吟詠剣詩舞を披露

令和7年10月29日（水）東京プリンスホテル（東京都港区）

◎NATO PA 訪日団歓迎レセプションにて吟詠剣詩舞を披露

令和7年11月19日（水）ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京都新宿区）

◎東京国立博物館正月企画「博物館に初もうで」にて剣詩舞を披露

令和8年1月1日（木）～3日（土）東京国立博物館（東京都台東区）

◎パーキンソン病友の会にてリハビリに詩吟の発声などを取り入れた講習会を実施

令和8年2月12日（木）文京シビックセンター（東京都文京区）

◎パーキンソン病友の会にてリハビリに詩吟の発声などを取り入れた講習会を実施

令和8年3月11日（水）滝野川会館（東京都北区）

## (2) 収益事業

### 目標

本来の公益目的事業を支えるための活動資金を得る。

### 達成状況

月刊誌「吟剣詩舞」の紙面や大会プログラムなどに掲載する広告主を募り、掲載料を収受した。

1. 賀詞および暑中広告	2. 企業広告
・暑中広告 159件	・月刊誌 11件
・賀詞広告 179件	・全国大会プログラム 4件

## (3) その他の事業（相互扶助等事業）について

### 目標

全国にある地区連絡協議会および都道府県総連盟を通じ、吟剣詩舞界の現状を理解するとともに、当会の評議員や理事会などの役員以外で、直接交流する機会が少ない方々向けに交流および情報交換の場を設ける。

### 達成状況

#### 1. 各地区連絡協議会との意見交換会の開催

年間9件の地区大会や会議等へ訪問し、意見交換会を実施し、各地区が抱える現状や課題など、直接対面にて共有した。

- ① 5月11日(日)「第49回全国吟詠コンクール大阪府大会」(和歌部門含む)へ出席
- ② 7月3日(木) 大阪万博「日本国際芸術祭 inEXP02025」公演補助
- ③ 7月26日(土) 第49回全国高等学校総合文化祭「かがわ総文祭2025」顧問会議へ出席  
7月27日(日) 第49回全国高等学校総合文化祭「かがわ総文祭2025」本番見学
- ④ 11月9日(日)「緑崇流吟道緑水吟詠会 会創立50周年記念祝賀会」へ出席
- ⑤ 11月15日(土) 第40回国民文化祭「ながさきピース文化祭2025」九州地区関係者と打合せ  
11月16日(日) 第40回国民文化祭「ながさきピース文化祭2025」本番見学
- ⑥ 11月29日(土)「詩道楠水吟詠会30周年記念祝賀会」へ出席
- ⑦ 11月30日(日)「二代宗家山岡哲山一周忌追善 三代宗家山岡桜山襲名披露  
吟道哲山流 創立65周年記念 吟詠剣詩舞道大会」へ出席
- ⑧ 12月19日(金) 東日本地区連絡協議会との年末懇親会を実施
- ⑨ 3月29日(日)「淡窓流家元 広瀬淡窓先生 生誕243年  
淡窓伝光霊流 深田光霊宗家生誕115年記念 全国吟剣詩舞道大会」へ出席

#### 2. 宗家・会長会議の開催

全国より21名の宗家・会長が参集。流派を超えて業界活性化を議論し、会員増や集客のための施策など、具体的なエピソードを交えた情報共有が行われた。

開催日 : 令和8年1月15日(木)

場所 : 日本財団 第1・2・3会議室(東京都港区)

#### IV 届出・報告事項

令和7年6月29日

- ・令和6年度事業報告等の提出（内閣府）

令和8年3月30日

- ・令和8年度事業計画書等の提出（内閣府）

## V 附属明細書について

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定される附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和8年6月  
公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会

